

発行日 平成27年11月25日

りよく せい の わ

緑★の輪



お問い合わせ連絡先
社会福祉法人 緑星の里 社会貢献推進委員会
TEL 0144-58-2421(窓口 陽明園)

参加者71名に対しアンケート回収率45%となりました

アンケート結果

1 10月31日 市民の健康づくり教室を終えて

大勢の市民の皆様にご参加を頂き、誠にありがとうございました。

何故、今回「肺炎」を主題とした理由として、高齢者の死亡原因第1位であり、その中で誤嚥性肺炎（飲食物が誤って、気管等に入りこむこと）、不顕性肺炎（睡眠中に唾液が気管等に流れ込むこと）についての理解と予防をテーマと致しました。

その中で、食事の姿勢やホームセンターで手軽に買える食器のご案内、食事形態、口腔ケアと嚥下体操や実技を通して、身近なことをお伝えさせて頂きました。

ご来場の皆さんの真剣なまなざしや時には講師のジョークに笑顔がこぼれる姿など、主催者としては、とても感激致しました。

今後、緑星の里は社会貢献事業を積極的に取り入れていきたいと考えておりますので、市民の皆様のご要望などもお聞かせ頂きながら、微力ではありますが、法人の使命として継続していく所存です。

推進委員長 尾野清一

2 こども交通安全サポーター活動を実施してみた

「出勤時は、時間と心のゆとりをもって、安全運転を！」

去る10月7日午前7時30分、本部から植苗小中学校前まで、秋の気配がいよいよ濃くなったこの植苗の地域を徒歩で移動。初回となる「こども交通安全サポーター事業」の為である。日頃は車を利用しているので、歩いてみるとこの慣れ親しんだ、紅葉深まりゆく植苗の地の光景が、何とも新鮮に目に入ってきた。まさしく歩行者の目線である。

片側だけの「歩道」、決して広いとは言えない「車道」、そして何よりひっきりなしに通る車「交通量の多さ」である。小中学校の児童生徒からすると、この光景がどのように写っているか。交通弱者とも言われる立場に立って感じ得た事かもしれません。

当日は、清々しい秋晴れの朝、どの児童生徒も明るくはにかみながら「おはようございます」と挨拶を交わし、接していると将来を担う子供たちの交通安全について、参加者一同、より一層の使命感を覚えた事と思います。

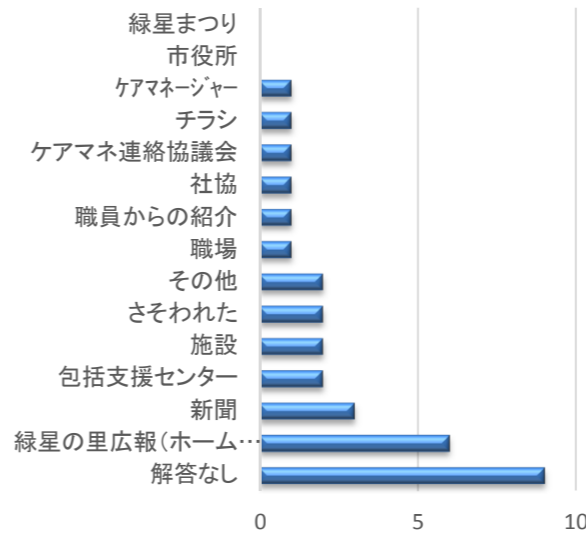
本事業は、植苗小中の生徒が登校する際、社会貢献推進委員会や各事業所職員、管理職が通学路で安全運転を呼び掛け、「人にやさしい」安心出来る通学環境を推進する目的。これからはいよいよ冬道です、出勤時は、時間と心のゆとりをもって、安全運転に徹していただくよう職員皆様のご理解とご協力をお願いします。

副委員長 沼山文久



①

講演を知ったのは？



②

講話・実技指導・福祉相談会の内容は？

講話 満足90% 普通10%
具体的な話を聞いて勉強になりました

実技指導 満足75% 普通25%
認知症予防の運動やリハビリ体操も行ってほしい

福祉相談会 満足53% 普通18% 解答なし29%

③

時間帯についての質問に対してはみなさん満足されていました。

④

今後の開催についての要望

認知症に関する知識 7名
介護技術指導 4名
その他
介護しやすい環境づくりについて
誤嚥の疑いがある場合の対処法

⑤

緑星に望むこと
人間の尊厳を理解していただける介護

みなさまから今回の講話について、大変貴重なご意見をいただきました。講師への労いのお言葉も数多くいただきました。ご協力ありがとうございました。

今後の予定

- 11月24日（火） 社会貢献推進委員会
- 12月9日（水） こども交通安全サポーター活動(植苗小中学校前)
- 12月22日（火） 社会貢献推進委員会
- 1月13日（水） こども交通安全サポーター活動(植苗小中学校前)



～今日からできる肺炎予防～

